

出張講義一覧

講座名	講義タイトル	内容	職名	担当教員
口腔解剖学	歯の形態と食性の関連性	人間を含め、動物は食性（日常摂取する食物の種類や摂取の仕方）によって大きく歯の形態が異なります。私たちにとって重要な歯の形態とその特性について考えてみましょう。	准教授	塩崎一成
生理学	口腔の健康は心疾患の発症を予防する	歯周病や咬合異常に代表されるオーラル・フレイルの予防は全身性フレイルへの移行を阻止して、健康寿命の延伸に貢献することが示唆されています。高齢化社会を迎えているわが国の喫緊の社会問題の解決に貢献する重要性を示唆しています。この講義ではこれらの研究について高校生にもわかりやすく講義をします。	教授	奥村 敏
分子生化学	唾液にはどんな役割があるのでしょうか？	私たちは生きていくために食物を摂取しています。その入口である「口」にはたくさんの細菌も生息しています。その細菌が産生する酸が歯を溶かすのが、虫歯の始まりです。でもそう簡単には虫歯にはなりませんよ、それは唾液のおかげです。そのメカニズムを解き明かします。	教授	山越康雄
	ドラッグリポジショニングによる歯科再生医療と歯周病治療への期待	ドラッグリポジショニングとは既存薬から新たな効果を見出すことを言います。われわれの研究室では歯科麻酔薬の一つであるミダゾラムに骨の形成誘導と歯周病に関連する細胞の形成抑制があることを見つけました。それらのメカニズムについて触れたいと思います。	教授	山越康雄
	骨粗鬆症改善に向けたボーンプロスの効能	近年私たちの健康と美容に対する新たなスーパーフードとして注目されているボーンプロスの骨粗鬆症に関連する成分を特定し、さらに動物モデルを用いてそれら成分の骨粗鬆症に対する効果を調査しましたので、その内容を紹介します。	教授	山越康雄
病理学	医科学発達の歴史 - アリストテレスからコロナワクチン開発まで	科学技術の発達にともなって、医学・生物学の研究対象が個体・器官から細胞・分子へと変遷してきたこと、それによって現在様々な疾患に対してどのようなアプローチで予防や治療ができるようになってきたかを解説します。	助教	中山亮子
	口腔から始める予防医学	超高齢化社会の日本では、いかに健康寿命を伸ばすかが重要な社会的課題となっています。全身の健康に関連する口腔機能と、その維持による予防医学実践について学びます。	助教	中山亮子
	病理って何？ -病理の世界をみてみよう-	「病理学」という学問を知っていますか？謎に満ちた病理学の世界をご紹介します。	教授	松本直行
口腔微生物学	感染症から人類の歴史を考える	地球上に初めて登場した生物は、細菌という微生物です。それから30億年ほど経て現れた人類の歴史は、感染症との戦いの歴史でもあります。感染症がいかに社会的影響を及ぼし、人間は科学的にそれを分析し治療方法を手に入れるに至ったのかをお話しします。	教授	大島朋子
	食生活でむし歯と歯周病を予防する方法を探る	微生物は人に害を及ぼすだけでなく、良い効果をもたらすものもあります。発酵食品やプロバイオティクスをご存知ですか？これらは日々食生活の中で口にしていますが、むし歯と歯周病を予防する能力があることがわかってきたので、ご紹介します。	教授	大島朋子
薬理学	硬い組織を作る柔らかい細胞達	食べ物を砕く硬い歯、生体を支える硬い骨、これらは最初から硬いわけではありません。様々な柔らかい細胞によって硬く仕上げられる仕組みから、生物の発生の一端に触れてみましょう。	講師	出野 尚
歯科理工学	歯科理工学ってどんなことを学ぶの？	歯科医療は材料と器具を多く使用し、患者一人一人に対応したオーダーメイドの医療となります。こういったことを歯科理工学で学ぶのかを紹介します。力子の理系の必要性が少ないこともお伝えします。	准教授	野本理恵
保存修復学	歯が溶ける...むし歯じゃなくても起こる？	硬い歯が溶けて穴が開く...これがむし歯のイメージですよね。ではなぜ歯が溶けてしまうのか？むし歯以外でも歯は溶けるのか？をお話ししたいと思います。	教授	山本雄嗣
歯内療法学	歯の神経について	歯の神経の役割や病気について、紹介や解説をわかりやすく行い、また最新の歯の神経の治療法を紹介します。	教授 助教	山崎泰志 山川駿次郎
歯周病学	歯科医師になるにはどうすればいいの？歯科医師はどういう仕事してるの？	1) 歯科医師になるまで、2) 歯科医師になってから、3) 町の歯医者さん以外の歯医者、4) 歯科医師の社会的貢献歯科医師になるまでや、なってからがどのような道があるか、また歯科医師が社会に貢献できる、していることを紹介解説します。	講師	松島友二
	歯や骨はつくれるか？	歯科領域の再生医療についての紹介や解説をわかりやすく行い、また最新の歯科領域の研究を紹介します。	講師	松島友二
	口の中を考える！	自分の口の中がどうなっているのかをミクロな視点から、あるいは全身的な観点から考えてみませんか。また他の動物との比較も紹介します。	講師	松島友二
口腔リハビリテーション補綴学	医科ではなく歯科だから出来ること	歯科で特化した治療のひとつに補綴治療があります。「補綴（ほてつ）」は「ほてつ」と読みます。歯科治療における補綴とは、歯が欠けたり、なくなった場合にクラウンや入れ歯などの人工物で補うことをいいます。「うまく噛めない」「しゃべれない」「見た目が悪い」といった問題を解決し、健康を維持して生き生きと毎日を送り、生活の質（Quality of life, QOL）を維持・向上させることができます。補綴治療について紹介いたします。	助教	櫻井敏継
	補綴歯科ってなに？		助教	櫻井敏継
口腔外科学	知られざる歯科業界!! -総合病院で活躍する歯科医師-	総合病院や大学病院の歯科・口腔外科で活躍する歯科医師にフォーカスし、その興味深い（知られざる）仕事内容と生活事情について紹介します。	教授	濱田良樹
口腔内科学	唾液迅速診断の講義と実演等	口の中に現れる症状は全身の病気をみつける端緒となることがあります。これらの例を示すとともに、社会に貢献できる「口」から始める新たな診断方法の開発について概説します。	講師	戸田(徳山)麗子
小児歯科学	お口を健康に育てよう-子供の歯医者さんからの提案-	楽しく美味しく食べ続けることは子供からお年寄りまで共通の喜びです。私たち小児歯科では子供たちのむし歯の予防や治療はもちろん、食べること、話すことなどの発育を支えています。お口を健康に育てるため、どんなことが大切か一緒に考えてみましょう。	講師 助教	船山ひろみ 小林冴子
放射線学	口を開けると音してませんか？それって、顎関節症かもしれません	口を開ける時に「カクカク音がする」とか「ハンバーガーがかじれない・・・」なんてことはありませんか？顎関節症（がくかんせつしょう）かもしれません。顎（あご）の構造を画像検査で見てください！貴方の知らない世界が見えるかもしれません。	教授	五十嵐千浪
	目には見えない光を使って、色んな構造を見てみよう	放射線の中で、画像検査に用いられているエックス線は、目には見えない光ですが、物質を通り抜ける作用があります。この作用で、非破壊検査ができるのです。エックス線を使って、身近なものを見てみませんか？そして、実際の診断画像を覗いてみませんか。	教授	五十嵐千浪
歯科麻酔学	歯科における麻酔科医とは	歯医者さんの麻酔と聞くと、あの痛そうな注射する麻酔を想像しませんか。実はそれだけが歯科で行う麻酔ではありません。私たち歯科麻酔科医は、全身麻酔を含めて色々な麻酔を行い、すべての患者さんに痛くなく怖くもなく、不安も感じず、そして快適で安全に歯科医療が行えるように取り組んでいます。その魅力をお伝えします。	教授 准教授	河原 博 阿部佳子
法医学	災害への備え一命を守る-	災害はいつ起きてもおかしくありません。日頃から対策・準備はしていますか。	准教授	勝村聖子
	医療を支える専門職種	患者さんを支え健康のお手伝いをする医療。どんな職種がどんな仕事を分担して「チーム医療」を支えているのでしょうか。		
	医療倫理とコミュニケーション	病気になって治療してもらおうとしたら、どんなお医者さんが良いですか。今の時代に求められる、医療従事者の人間的魅力を考えます。		
	歯科法医学の魅力 -歯は語る-	患者さんの診療を主とする歯科医師。それ以外に事件や事故、災害で犠牲となったご遺体を調べる歯科医師がいます。あまり知られていない歯科の世界のお話です。		
	災害現場で活躍する歯科医たち			